

# 2012 研修分科会

私立大学図書館協会 東地区研究部



上智大学

ホームページより

## 第6回

### 日時

2012年12月20日 (木)

13:00-17:00

### 会場

上智大学

四谷キャンパス L号館会議室 (L-912)

(L号館は図書館のある建物です。)

### 集合

13時は開始時間です。欠席の場合は事前にメーリングリストにご連絡ください。当日急に来られなくなった場合や遅刻する時は、下記の大学図書館支援機構事務局携帯電話に必ず連絡をお願いします。

### メーリングリスト

2012kenshu@googlegroups.com

(このML宛のメールが配信されるメンバーは、研修分科会会員、幹事校、IAAL事務局です。) 皆さんへのお知らせはこのメールにお送りください。

### IAAL事務局連絡先

170-0004豊島区北大塚1-19-12

TEL: 03-5961-3401

FAX: 03-5944-5087

E-mail: info@iaal.jp

IAAL緊急連絡先 (携帯番号)

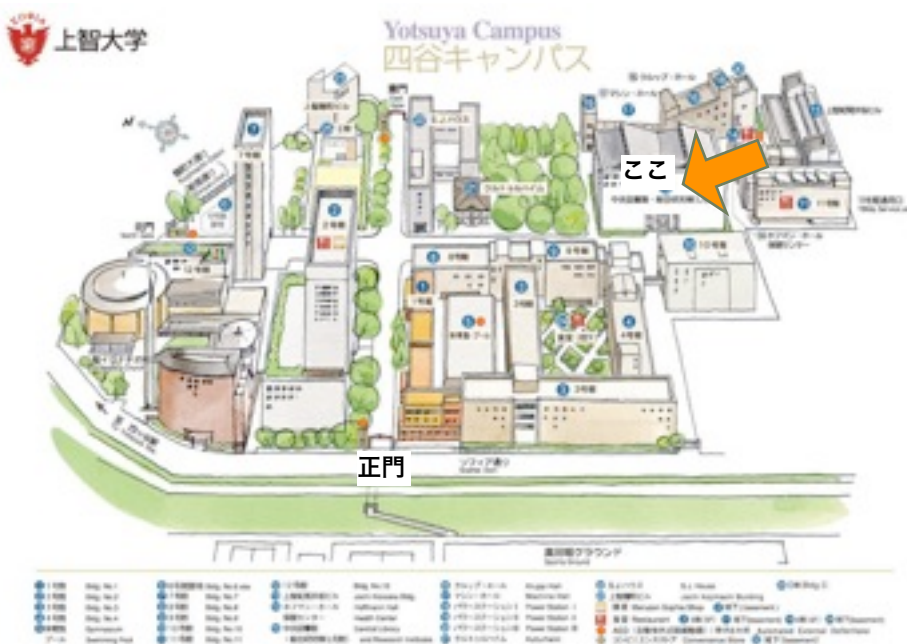
090-9100-0387

## 会場案内

### アクセス・交通

JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線/四ッ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩5分

[http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access\\_yotsuya](http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya)



## テーマ 大学図書館の教育的役割

### 講演：大学教育に貢献するための 大学図書館の在り方

米澤 誠氏

(東北大学附属図書館 総務課長)

中教審の答申では、大学教育における「学生の主体的な学び」、「アクティブ・ラーニング」が課題とされています。第6回の分科会は、図書館単独による従来型の情報リテラシー教育の限界を見極め、これからの大学教育に貢献するための大学図書館の在り方について、米澤誠氏と一緒に考える機会といたします。事前に下記の資料を読んでください。(課題①)

『新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて ～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～ (答申)』、中央教育審議会、平成24年8月28日

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm)

### インストラクショナルデザインの技法

高野真理子(IAAL)

学習を支援する人材として身につけておくべきSD(Staff Development)のいくつかの技法を紹介します。実際に図書館を活用した学習を支援する業務で、どのように全体を構成・デザインするかといった考え方から、自分自身を鍛えてみましょう。

### ワークショップ・発表

各大学の教育の特色をアピールしてみましょう。事前に発表の素材(内容)を調べてきてください。(課題②)

3分間でプレゼンしていただきます。プレゼン資料(パワーポイント等)は使用せず、スピーチだけで表現していただきます。

この発表のポイントは2つあります。ひとつは、自分の大学を知ることです。それぞれの大学の教育理念だけでなく、その構成員である学生・研究者を考え、その特色は何か、どのような人材を育成しようとしているのかを述べてください。

2つ目のポイントは、それをいかにアピールできるかです。聞いている側は、ほとんど他大学の特色には興味がないでしょう。聞き手を話しに引き込むには、工夫が必要です。工夫のヒントを準備の前に、少しだけ時間をとって説明します。



2012年度第5回 熊淵氏講演

### Time table

時間	内容
13:00-13:05	事務連絡
13:05-15:00	米澤氏講演：大学教育に貢献するための大学図書館の在り方(途中休憩・質疑応答含む)
15:00-15:15	ティーブレイク
15:15-16:00	インストラクショナルデザインの技法 高野
16:00-16:15	ワークショップ発表準備
16:15-17:00	発表

## 第6回 課題

- ①米澤氏講演を聞くために、中教審答申(平24.8)を事前に読んでおいてください。
- ②各大学の教育の特色は何かを調べてきてください。

提出は不要です。当日のディスカッションと発表で使います。



### いよいよ最終回...

6回に亘る1年間の研修分科会プログラムもいよいよ最終回です。

最初に設定した目標を皆さんしっかり実行して、成長し続ける図書館員の資質を身につけてくれました。

- ・目的意識をもって
- ・主体的かつ論理的に
- ・自分の言葉で論じ
- ・仲間と交流して
- ・根源を問い続け
- ・実践できる人

(安永悟氏のことば：久留米大学)

この経験をどうぞ、現場の実務に活かしていきましょう。企画をしたIAALとして、皆さんの今後のご活躍を心より願っています。



### 忘年会

最終回の後に打ち上げを兼ね、忘年会を行います。皆さんふるってご参加ください。場所等は後日連絡致します。お楽しみに！

### 持ち物

- 開催案内
- 講演レジュメ(開催日の1週間前頃にMLで配布しますので、各自で印刷し、持参してください。)
- 名札もお忘れなく！

最後に名札を回収します。